



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日  
東・名

上場会社名 株式会社明電舎 上場取引所  
 コード番号 6508 URL <https://www.meidensha.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三井田 健  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート コミュニケーション推進部長 (氏名) 水谷 典雄 (TEL) 03-6420-8100  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	231,254	△9.6	8,384	△34.1	8,465	△26.3	7,303	△11.0
2020年3月期	255,748	4.4	12,725	23.1	11,481	13.4	8,208	7.2

(注) 包括利益 2021年3月期 12,206百万円( 92.4%) 2020年3月期 6,342百万円( 7.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	160.98	—	8.0	3.1	3.6
2020年3月期	180.91	—	9.6	4.3	5.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 18百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	279,059	99,736	34.6	2,127.74
2020年3月期	270,410	90,117	32.2	1,920.01

(参考) 自己資本 2021年3月期 96,535百万円 2020年3月期 87,111百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	14,601	△13,117	△1,402	13,064
2020年3月期	10,416	△13,700	3,735	12,621

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	2,268	27.6	2.7
2021年3月期	—	20.00	—	28.00	48.00	2,177	29.8	2.4
2022年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期の配当につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	97,000	—	△3,000	—	△3,000	—	△2,100	△46.29
通期	245,000	—	10,000	—	10,000	—	7,000	154.29

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	45,527,540株	2020年3月期	45,527,540株
② 期末自己株式数	2021年3月期	157,831株	2020年3月期	157,093株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	45,370,174株	2020年3月期	45,371,066株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	156,039	△10.6	2,872	△38.1	7,105	5.2	7,140	315.5
2020年3月期	174,533	4.1	4,640	△8.1	6,755	△12.9	1,718	△76.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	157.38		—					
2020年3月期	37.87		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	226,950		76,837		33.9		1,693.58	
2020年3月期	221,625		68,368		30.8		1,506.89	

(参考) 自己資本 2021年3月期 76,837百万円 2020年3月期 68,368百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示し、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. 個別財務諸表及び主な注記	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	26
(継続企業の前提に関する注記)	26
5. その他	26
役員の異動	26

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動への影響が大きく、極めて厳しい状況にありました。

一方、世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大による景気の落ち込みに加え、米中貿易摩擦や半導体供給不足などもあり、国内同様厳しい環境下にありました。

このような中、当社グループは、新型コロナウイルス感染予防のための出勤率抑制等働き方の見直しをはじめとした各種施策、及び業績への影響を極力抑えるための費用抑制策等を展開するとともに、「中期経営計画2020」にて掲げた「成長事業」、「収益基盤事業」、「新たな成長事業」の3つの事業領域における戦略的な投資などを推し進めてまいりました。

当連結会計年度の経営成績は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	増減額	増減率(%)
売上高	255,748	231,254	△24,494	△9.6
営業利益	12,725	8,384	△4,341	△34.1
経常利益	11,481	8,465	△3,016	△26.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,208	7,303	△904	△11.0

各事業分野における営業活動の状況は、次のとおりであります。売上高につきましては、セグメント間の取引を含んでおります。

なお、当社は2020年4月1日付で明電ナノプロセス・イノベーション株式会社を設立したことに伴い、当該事業のセグメント区分の変更を行っております。以下、前年同期比較については、当該変更を反映した前年同期の数値を用いております。

## ① 社会インフラ事業セグメント

売上高は前期比8.2%減の134,041百万円、営業利益は477百万円悪化の3,177百万円となりました。

国内事業においては、新型コロナウイルスによる影響を現地工事で発生させないよう鋭意努力・展開を図り、電力エネルギー分野や水インフラシステム分野などにおいて、大型案件を着実に進行させることができました。一方、発電分野や電鉄分野を中心とした海外事業については、各国における活動制限や需要の減少などにより、前年度の実績を下回る業績となりました。

## ② 産業システム事業セグメント

売上高は前期比20.5%減の52,401百万円、営業損失は3,558百万円悪化の286百万円となりました。

半導体産業の好調を受けた電子機器分野は、年間を通じて高い水準の需要があったものの、EV事業や自動車産業の設備投資の動向に左右されやすい電力事業及び動力計測事業は、前年度の実績を大きく下回る業績となりました。

## ③ 保守・サービス事業セグメント

売上高は前期比1.2%増の38,766百万円、営業利益は90百万円改善の5,778百万円となりました。

BCPや省エネ対応、設備延命化といった保守・サービスに関わる需要は、コロナ禍においても堅調であり、過去最高となった前期実績をさらに上回る業績となりました。

## ④ 不動産事業セグメント

売上高は前期並みの3,443百万円、営業利益は3百万円悪化の1,349百万円となりました。

## ⑤ その他

報告セグメントに含まれない事業において、新型コロナウイルスの影響に伴い事業環境が悪化したこと等から、売上高は前期比16.5%減の16,567百万円、営業利益は722百万円悪化の135百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」)比8,648百万円(3.2%)増加し、279,059百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加により、前期末比624百万円(0.4%)増加の157,183百万円となりました。

固定資産は、設備投資による機械装置の増加、保有する上場株式の市場価値上昇に伴う投資有価証券の増加により、前期末比8,024百万円(7.0%)増加の121,876百万円となりました。

負債合計は、有利子負債が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少により、前期末比970百万円(0.5%)減少して179,322百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上及びその他有価証券評価差額金の増加により、前期末比9,618百万円(10.7%)増加して99,736百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の32.2%から34.6%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」)は、前期末に比べ443百万円増加し、13,064百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は14,601百万円(前年同期は10,416百万円の獲得)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益11,303百万円、減価償却費9,918百万円、売上債権の減少額2,945百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額6,529百万円、法人税等の支払額3,747百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13,117百万円(前年同期は13,700百万円の使用)となりました。

これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出15,615百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,402百万円(前年同期は3,735百万円の獲得)となりました。

支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出4,370百万円、配当金の支払額2,041百万円であり、収入の主な内訳は、長期借入による収入3,503百万円、コマーシャル・ペーパーの発行による収入2,000百万円であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率(%)	29.6	30.3	31.5	32.2	34.6
時価ベースの自己資本比率(%)	36.2	34.8	25.9	27.2	39.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.3	2.5	3.1	4.9	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	24.6	37.3	23.0	16.8	30.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

当社を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の継続による先行きの不透明感に加え、半導体供給不足など、新たなリスクも顕在化しつつあります。

こうした中、当社グループは2022年3月期より「中期経営計画2024」をスタートさせました。ESG経営を軸に置き、「リニューアブルエナジー」、「サステナブルインフラ」、「グリーンモビリティ」、「スマートインダストリー」の4分野を注力領域と定め、事業シナジーを活かしながら社会価値を創造してまいります。

現時点での2022年3月期の業績見通しは、以下のとおりとなっております。

(連結業績見通し)

(単位：百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 見通し	対前期増減
受 注 高	221,364	240,000	18,635
売 上 高	231,254	245,000	13,745
営 業 利 益	8,384	10,000	1,615
経 常 利 益	8,465	10,000	1,534
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,303	7,000	△303

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまへの適切な利益還元を経営の重要課題として位置づけており、株主資本の充実と株主資本利益率の向上を図ると共に、業績に応じた適正な配当を実施する事を基本方針としております。

当期の剰余金の配当は、上記の基本方針および当期の連結業績を勘案し、期末配当を1株当たり28円とする予定です。これに伴い、当期における1株当たりの剰余金の配当は中間配当20円と合わせて48円となります。

次期の配当につきましては、現時点では未定です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,272	14,307
受取手形及び売掛金	88,565	87,523
電子記録債権	7,233	6,635
商品及び製品	4,445	6,892
仕掛品	33,291	30,993
原材料及び貯蔵品	5,468	5,970
その他	4,404	4,979
貸倒引当金	△122	△120
流動資産合計	156,558	157,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	91,978	93,873
減価償却累計額	△53,906	△54,803
建物及び構築物(純額)	38,071	39,069
機械装置及び運搬具	52,867	60,075
減価償却累計額	△42,793	△45,409
機械装置及び運搬具(純額)	10,074	14,665
土地	12,960	13,020
建設仮勘定	5,534	3,884
その他	24,907	26,193
減価償却累計額	△20,274	△21,209
その他(純額)	4,633	4,983
有形固定資産合計	71,274	75,623
無形固定資産		
ソフトウェア	5,449	5,545
のれん	3,976	3,210
その他	766	820
無形固定資産合計	10,192	9,576
投資その他の資産		
投資有価証券	14,104	19,482
長期貸付金	33	34
繰延税金資産	16,039	14,802
その他	2,246	2,390
貸倒引当金	△38	△35
投資その他の資産合計	32,385	36,676
固定資産合計	113,852	121,876
資産合計	270,410	279,059

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,966	31,557
電子記録債務	5,637	4,371
短期借入金	10,063	15,479
コマーシャル・ペーパー	3,000	5,000
未払金	5,744	5,377
未払法人税等	1,692	2,172
前受金	12,487	13,218
賞与引当金	7,563	7,282
製品保証引当金	1,372	1,126
受注損失引当金	933	921
その他	16,559	17,317
流動負債合計	101,022	103,824
固定負債		
社債	11,000	11,000
長期借入金	21,931	16,119
退職給付に係る負債	41,824	43,152
環境対策引当金	399	499
その他	4,115	4,726
固定負債合計	79,270	75,497
負債合計	180,292	179,322
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,070	17,070
資本剰余金	11,402	10,927
利益剰余金	55,604	60,866
自己株式	△188	△190
株主資本合計	83,887	88,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,109	7,544
繰延ヘッジ損益	5	5
為替換算調整勘定	257	1,179
退職給付に係る調整累計額	△1,148	△868
その他の包括利益累計額合計	3,223	7,861
非支配株主持分	3,005	3,201
純資産合計	90,117	99,736
負債純資産合計	270,410	279,059

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	255,748	231,254
売上原価	192,641	173,352
売上総利益	63,107	57,901
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	804	913
販売手数料	792	768
従業員給料及び手当	14,859	15,334
賞与及び賞与引当金繰入額	5,674	5,695
退職給付費用	1,763	1,636
減価償却費	3,114	3,247
賃借料	1,500	1,419
通信交通費	2,359	1,352
研究費	4,462	4,101
その他	15,049	15,048
販売費及び一般管理費合計	50,381	49,517
営業利益	12,725	8,384
営業外収益		
受取利息及び配当金	624	568
受取賃貸料	104	107
持分法による投資利益	18	—
為替差益	—	78
原材料売却益	233	227
その他	504	499
営業外収益合計	1,485	1,480
営業外費用		
支払利息	621	484
為替差損	621	—
出向者関係費	183	123
訴訟関連費用	656	187
その他	645	605
営業外費用合計	2,729	1,399
経常利益	11,481	8,465

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	—	3,270
投資有価証券売却益	0	261
退職給付制度改定益	—	274
受取損害賠償金	—	240
段階取得に係る差益	365	—
<b>特別利益合計</b>	<b>366</b>	<b>4,046</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	32	317
投資有価証券評価損	367	—
環境対策引当金繰入額	—	130
減損損失	—	176
新型コロナウイルス感染症による損失	—	583
その他	7	—
<b>特別損失合計</b>	<b>407</b>	<b>1,208</b>
税金等調整前当期純利益	11,441	11,303
法人税、住民税及び事業税	3,574	4,165
法人税等調整額	△511	△417
<b>法人税等合計</b>	<b>3,062</b>	<b>3,747</b>
当期純利益	8,378	7,555
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	170	252
親会社株主に帰属する当期純利益	8,208	7,303

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	8,378	7,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,864	3,435
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△839	935
退職給付に係る調整額	1,669	279
その他の包括利益合計	△2,035	4,651
包括利益	6,342	12,206
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,184	11,940
非支配株主に係る包括利益	158	265

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,070	11,923	49,665	△186	78,472
当期変動額					
剰余金の配当			△2,268		△2,268
親会社株主に帰属する当期純利益			8,208		8,208
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		0	0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△521			△521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△521	5,939	△2	5,415
当期末残高	17,070	11,402	55,604	△188	83,887

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	6,973	6	1,085	△2,817	5,247	777	84,497
当期変動額							
剰余金の配当							△2,268
親会社株主に帰属する当期純利益							8,208
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,864	△0	△827	1,669	△2,023	2,228	204
当期変動額合計	△2,864	△0	△827	1,669	△2,023	2,228	5,620
当期末残高	4,109	5	257	△1,148	3,223	3,005	90,117

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,070	11,402	55,604	△188	83,887
当期変動額					
剰余金の配当			△2,041		△2,041
親会社株主に帰属する当期純利益			7,303		7,303
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		0	0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△474			△474
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△474	5,261	△1	4,785
当期末残高	17,070	10,927	60,866	△190	88,673

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	4,109	5	257	△1,148	3,223	3,005	90,117
当期変動額							
剰余金の配当							△2,041
親会社株主に帰属する当期純利益							7,303
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△474
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,435	0	922	279	4,637	195	4,833
当期変動額合計	3,435	0	922	279	4,637	195	9,618
当期末残高	7,544	5	1,179	△868	7,861	3,201	99,736

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	11,441	11,303
減価償却費	9,200	9,918
減損損失	—	176
のれん償却額	565	529
引当金の増減額(△は減少)	247	△525
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,021	1,697
受取利息及び受取配当金	△624	△568
支払利息	621	484
持分法による投資損益(△は益)	△18	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△3,270
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△261
投資有価証券評価損益(△は益)	367	—
受取損害賠償金	—	△240
段階取得に係る差損益(△は益)	△365	—
売上債権の増減額(△は増加)	△4,407	2,945
たな卸資産の増減額(△は増加)	△649	11
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,707	△6,529
その他	1,478	2,584
小計	14,168	18,253
利息及び配当金の受取額	675	568
利息の支払額	△618	△474
法人税等の支払額	△3,808	△3,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,416	14,601
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	59	3,456
有形及び無形固定資産の取得による支出	△14,908	△15,615
投資有価証券の売却による収入	286	336
関係会社株式の取得による支出	△9	△491
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,649	—
その他	△777	△803
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,700	△13,117
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△649	50
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	3,000	2,000
長期借入れによる収入	1,726	3,503
長期借入金の返済による支出	△3,096	△4,370
社債の発行による収入	6,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	13	—
配当金の支払額	△2,267	△2,041
非支配株主への配当金の支払額	△3	△70
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△521	△234
その他	△465	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,735	△1,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	△263	361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187	443
現金及び現金同等物の期首残高	12,433	12,621
現金及び現金同等物の期末残高	12,621	13,064

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、新たに設立した明電ナノプロセス・イノベーション株式会社及びMeiden America Switchgear, Inc. を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、株式取得によりVietstar Industry Corporationを持分法適用の範囲に含めております。

(追加情報)

当社は、2018年1月31日に、連結子会社であるPrime Meiden Limited(以下「PML社」)に関し、PCI LimitedほかPML社株主(以下「PML社株主」)より仲裁の申立を受け、仲裁手続を継続しておりましたが、シンガポール国際仲裁センターより仲裁判断を以下のとおり受領いたしました。

1. 仲裁判断確定日

2020年10月24日

2. 仲裁判断の内容

PML社株主からの仲裁申立内容「当社がPML社の会社価値を棄損し、その結果、株主に損害を与えた等として、12,597,000,000インドルピー(約217億円 ※)の金銭を要求する」についてはすべて棄却されました。

※ 1インドルピー 約1.72円 (2018年2月1日適時開示時点)

なお、シンガポール高等裁判所より、PML社株主からの同仲裁判断の一部取消を求める以下の申立を受理した旨の連絡を2021年1月29日に受領いたしました。

1. 申立ての概要

申立日：2021年1月20日

申立内容：2020年10月24日付の仲裁判断の内容が、仲裁廷の権限を逸脱しているまたは公序良俗・自然的正義に違反するなどとして、その一部取消を求めるもの

2. 今後の対応

本申立は、仲裁判断の取消が法令上例外的に認められるための厳格な要件を満たさない不当なものであり、早期の申立棄却に向け真摯に対応して参ります。

現段階において本申立が当社の業績に与える影響等はないものと考えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部を置くなどして、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「社会インフラ事業」、「産業システム事業」、「保守・サービス事業」及び「不動産事業」の4つを報告セグメントとしております。

報告セグメントの名称	事業内容
社会インフラ事業	発電システム等の社会インフラに関連する製品・サービスを提供する事業
産業システム事業	一般製造業向けを中心に、コンポーネント製品、動力計測システム製品及び無人搬送車等の製品・サービスを提供する事業
保守・サービス事業	メンテナンス事業
不動産事業	不動産の賃貸に関する事業

(2) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2020年4月1日付で明電ナノプロセス・イノベーション株式会社を設立いたしました。これに伴い、前連結会計年度まで「保守・サービス事業」に含まれておりました当該事業は、当連結会計年度より「その他」の区分に含めております。

なお、前連結会計年度の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」につきましては、当該変更後の金額に組替えて表示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	社会 インフラ 事業	産業 システム 事業	保守・ サービス 事業	不動産 事業	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	142,979	62,485	36,444	3,219	245,128	10,620	255,748	—	255,748
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,095	3,399	1,880	262	8,637	9,223	17,861	(17,861)	—
計	146,074	65,885	38,324	3,481	253,765	19,844	273,609	(17,861)	255,748
セグメント利益又は損失 (△)	3,654	3,272	5,688	1,353	13,968	857	14,826	(2,100)	12,725
セグメント資産	128,254	50,070	28,241	14,009	220,576	8,153	228,730	41,680	270,410
その他の項目									
減価償却費	3,693	1,813	326	928	6,761	175	6,937	2,263	9,200
のれんの償却額	565	—	—	—	565	—	565	—	565
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,193	8,253	609	52	12,108	369	12,478	3,564	16,042

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	社会 インフラ 事業	産業 システム 事業	保守・ サービス 事業	不動産 事業	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	131,662	50,141	37,358	3,192	222,354	8,899	231,254	—	231,254
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,379	2,260	1,408	251	6,298	7,668	13,967	(13,967)	—
計	134,041	52,401	38,766	3,443	228,653	16,567	245,221	(13,967)	231,254
セグメント利益	3,177	△286	5,778	1,349	10,018	135	10,153	(1,769)	8,384
セグメント資産	124,414	53,824	30,255	12,796	221,290	8,671	229,961	49,097	279,059
その他の項目									
減価償却費	3,761	2,290	415	918	7,386	238	7,625	2,292	9,918
のれんの償却額	529	—	—	—	529	—	529	—	529
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,397	5,424	476	12	10,310	609	10,920	4,654	15,575

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の製品販売、従業員の福利厚生サービス、化成製品等を提供する事業等を含んでおります。

## 4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額の差異の調整

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	253,765	228,653
「その他」の区分の売上高	19,844	16,567
セグメント間取引消去	△17,861	△13,967
連結財務諸表の売上高	255,748	231,254

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,968	10,018
「その他」の区分の利益	857	135
セグメント間取引消去	603	632
たな卸資産の調整額	△10	48
その他の調整額(注)	△2,694	△2,450
連結財務諸表の営業利益	12,725	8,384

(注) その他の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発部門等で行っている研究開発にかかる費用等であります。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	220,576	221,290
「その他」の区分の資産	8,153	8,671
全社資産(注)	75,822	83,256
その他の調整額	△34,141	△34,159
連結財務諸表の資産合計	270,410	279,059

(注) 全社資産は、提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金及び研究開発部門に係る資産等であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	6,761	7,386	175	238	2,263	2,292	9,200	9,918
のれんの償却額	565	529	—	—	—	—	565	529
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,108	10,310	369	609	3,564	4,654	16,042	15,575

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に全社の情報システムの設備投資額であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日 本	アジア	その他の地域	合 計
185,337	44,068	26,342	255,748

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日 本	アジア	その他の地域	合 計
62,141	7,129	2,003	71,274

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日 本	アジア	その他の地域	合 計
182,833	34,531	13,889	231,254

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日 本	アジア	その他の地域	合 計
63,533	9,328	2,761	75,623

## 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への外部売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ 事業	産業システム 事業	保守・サービ ス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	176	—	—	—	—	—	176

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ 事業	産業システム 事業	保守・サービ ス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	565	—	—	—	—	—	565
当期末残高	3,976	—	—	—	—	—	3,976

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	社会インフラ 事業	産業システム 事業	保守・サービ ス事業	不動産事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	529	—	—	—	—	—	529
当期末残高	3,210	—	—	—	—	—	3,210

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,920円01銭	2,127円74銭
1株当たり当期純利益	180円91銭	160円98銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,208	7,303
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	8,208	7,303
普通株式の期中平均株式数(千株)	45,371	45,370

## (重要な後発事象)

## (取得による企業結合)

当社の連結子会社であるMEIDEN ASIA PTE. LTD. は、当社の持分法適用関連会社であるVietstar Industry Corporation（以下、ベトスター社）の株式を2021年4月28日に追加取得し、子会社化いたしました。

## (1) 企業結合の概要

## ①被取得企業の名称及びその事業の内容

名称：Vietstar Industry Corporation

事業の内容：低電圧・中電圧 配電盤の製造・販売

## ②企業結合を行った主な理由

ベトスター社は、ベトナム国内の電力会社および民需分野に強力な商流を持っておりベトナムメーカーとしてはトップクラスの位置付けにあります。今回の増資とVietstar Meiden Corporationへの社名変更により、ベトスター社の商流・生産能力を最大限に活用し、明電グループとしてベトナム電力市場への参入を図るとともに、Vietstar Meiden Corporationをメコン地域での基幹製造拠点と位置付けバリューチェーンを強化するためであります。

## ③企業結合日

2021年4月28日

## ④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## ⑤結合後企業の名称

Vietstar Meiden Corporation

## ⑥取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率 44.8%

企業結合日に追加取得した議決権比率 24.9%

取得後の議決権比率 69.7%

## ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社グループが、現金を対価とする株式取得により、同社の議決権比率の69.7%を獲得したことによるものであります

## (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

企業結合日に追加取得した普通株式の取得の対価（現金） 487百万円

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,352	6,097
受取手形	984	2,189
電子記録債権	5,848	5,484
売掛金	62,512	60,335
製品	1,280	1,673
仕掛品	25,460	23,028
原材料及び貯蔵品	456	496
その他	6,059	7,653
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	108,944	106,945
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,873	31,840
構築物	1,642	1,554
機械及び装置	3,902	6,794
車両運搬具	94	84
工具、器具及び備品	1,505	1,574
土地	11,506	11,505
建設仮勘定	3,185	1,830
その他	5	3
有形固定資産合計	53,715	55,188
無形固定資産		
ソフトウェア	4,561	4,574
のれん	556	510
その他	70	70
無形固定資産合計	5,188	5,155
投資その他の資産		
投資有価証券	13,801	18,589
関係会社株式	24,067	26,627
長期貸付金	2,313	1,929
繰延税金資産	11,296	10,300
その他	2,336	2,247
貸倒引当金	△38	△35
投資その他の資産合計	53,776	59,660
固定資産合計	112,680	120,005
資産合計	221,625	226,950

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	557	429
電子記録債務	5,273	3,952
買掛金	26,269	22,051
短期借入金	4,350	9,020
コマーシャル・ペーパー	3,000	5,000
未払金	5,193	5,498
未払法人税等	1,065	1,606
前受金	10,057	8,905
預り金	19,614	19,467
賞与引当金	4,234	4,097
製品保証引当金	1,084	880
受注損失引当金	663	541
その他	5,475	6,545
流動負債合計	86,839	87,997
固定負債		
社債	11,000	11,000
長期借入金	20,110	14,540
退職給付引当金	30,728	32,126
環境対策引当金	399	499
その他	4,180	3,951
固定負債合計	66,417	62,116
負債合計	153,256	150,113
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,070	17,070
資本剰余金		
資本準備金	5,000	5,000
その他資本剰余金	4,381	4,381
資本剰余金合計	9,381	9,381
利益剰余金		
利益準備金	3,296	3,296
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	139	139
別途積立金	8,263	8,263
繰越利益剰余金	26,454	31,553
利益剰余金合計	38,153	43,252
自己株式	△246	△248
株主資本合計	64,358	69,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,009	7,381
繰延ヘッジ損益	△0	—
評価・換算差額等合計	4,009	7,381
純資産合計	68,368	76,837
負債純資産合計	221,625	226,950

## (2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	174,533	156,039
売上原価	136,169	121,043
売上総利益	38,364	34,995
販売費及び一般管理費	33,723	32,123
営業利益	4,640	2,872
営業外収益		
受取利息	61	53
受取配当金	4,780	5,447
その他	1,540	1,739
営業外収益合計	6,382	7,239
営業外費用		
支払利息	259	285
その他	4,008	2,721
営業外費用合計	4,268	3,007
経常利益	6,755	7,105
特別利益		
固定資産売却益	—	3,235
投資有価証券売却益	0	261
受取損害賠償金	—	240
特別利益合計	0	3,737
特別損失		
固定資産除却損	32	21
投資有価証券評価損	367	—
関係会社株式評価損	4,670	2,540
環境対策引当金繰入額	—	130
その他	7	0
特別損失合計	5,077	2,692
税引前当期純利益	1,678	8,150
法人税、住民税及び事業税	332	1,480
法人税等調整額	△372	△470
法人税等合計	△39	1,009
当期純利益	1,718	7,140

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	固定資産圧縮積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	16	8,263	26,988	38,704
当期変動額										
剰余金の配当									△2,268	△2,268
当期純利益									1,718	1,718
特別償却準備金の取崩							△16		16	—
自己株式の取得										
自己株式の処分			0	0						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	0	0	—	—	△16	—	△533	△550
当期末残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	—	8,263	26,454	38,153

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△244	64,911	6,817	0	6,818	71,729
当期変動額						
剰余金の配当		△2,268				△2,268
当期純利益		1,718				1,718
特別償却準備金の取崩		—				—
自己株式の取得	△2	△2				△2
自己株式の処分	0	0				0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2,808	△0	△2,809	△2,809
当期変動額合計	△2	△552	△2,808	△0	△2,809	△3,361
当期末残高	△246	64,358	4,009	△0	4,009	68,368

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	固定資産圧 縮積立金	特別償却準 備金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	—	8,263	26,454	38,153	
当期変動額											
剰余金の配当									△2,041	△2,041	
当期純利益									7,140	7,140	
特別償却準備金の取崩										—	
自己株式の取得											
自己株式の処分			△0	△0							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	—	—	5,098	5,098	
当期末残高	17,070	5,000	4,381	9,381	3,296	139	—	8,263	31,553	43,252	

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評 価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△246	64,358	4,009	△0	4,009	68,368
当期変動額						
剰余金の配当		△2,041				△2,041
当期純利益		7,140				7,140
特別償却準備金の取崩		—				—
自己株式の取得	△1	△1				△1
自己株式の処分	0	0				0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			3,371	0	3,371	3,371
当期変動額合計	△1	5,097	3,371	0	3,371	8,468
当期末残高	△248	69,456	7,381	—	7,381	76,837

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、2021年5月13日開示の「取締役の異動に関するお知らせ」をご参照ください。